

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思えます。

岩手では、雪がちらついたり、最低気温が 0 度を下回る日が珍しくなくなってきました。この冬、三陸鉄道では、震災前に冬季の企画列車として運行していた「こたつ列車」を復活させます。12 月 15 日から 3 月 31 日までの土日祝日に運行されます。(詳しくは HP をご覧ください ⇒ <http://www.sanrikutetsudou.com/>)
そんな岩手の今を紹介します。

三陸沿岸道路（宮古中央～田老間）の起工式

11 月 18 日、三陸沿岸道路（宮古中央～田老間）の起工式が行われました。事業化から 1 年以内に着工する「即年着工」の運びとなったものです。震災後に新規事業化された県内の三陸沿岸道路で初めての工事着手区間です。この日の起工式では、鍬入れなどで工事の安全、早期完成を祈念しました。

11/18 三陸沿岸道路
(宮古中央～田老間)起工式



11/25 東北横断道釜石秋田線
(宮守～東和間)開通

東北横断道釜石秋田線（宮守～東和間）が開通

11 月 25 日、東北横断自動車道釜石秋田線の宮守 IC～東和 IC 間が開通しました。「復興道路」で初めての開通区間です。

今回の開通で、内陸から釜石、大船渡地域への所要時間が短縮され、物流の効率化や救急医療への支援、災害時の防災力強化など、各分野に大きな効果をもたらすことが期待されます。

復興に向けた大きな弾みとなります。

ハウス栽培にける夢 アグリランド高田

陸前高田市でトマトの契約栽培を行っていた農業生産法人「アグリランド高田」は、震災津波でハウスや畑 1.3 ヘクタールを失いました。

しかし、津波被害のなかった横田地区に休耕ハウスを借りて、ミニトマトの栽培を開始。その後作として促成イチゴの栽培を始めました。今年は更に 10 棟のハウスを再建しました。間もなく収穫を迎え、「復興イチゴ」として各地に届けられます。



アグリランド高田 代表取締役
島山 修一さん

従業員の方々の生活がかかっているため、このままではいけない

>>>詳しくは(バックナンバー)… <http://bit.ly/raM4Ty>



県政番組「いわて希望の一步」

第 29 回～「震災からの農業再生！ # 5」

(11 月 26、27、28、29、12/1 日放送)

皆様のご支援、ありがとうございます。

★義援金受付状況 (10 月 31 日現在)
約 174 億 7,754 万円 (82,159 件)

★寄付金受付状況 (10 月 31 日現在)
約 163 億 4,869 万円 (5,579 件)

★いわての学び希望基金受付状況 (10 月 31 日現在)
約 47 億 9,745 万円 (7,837 件)
～被災した子どもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

>>>義援金・寄付金の募集

<http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html>

岩手県の被害状況 (平成 24 年 11 月 9 日現在)

○人的被害

死者：4,671 名 行方不明者：1,192 名

○建物被害(住家のみ、全半壊)

24,242 棟

いわて復興インデックス報告書(第4回)を公表

県は、復興計画の進行管理ツールのひとつとして「いわて復興インデックス報告書(第4回)」を公表しました。

いわて復興インデックスは、沿岸被災市町村を中心とした本県の復旧、復興の現状やその推移を把握するため、代表的な統計データ26項目を取りまとめたものです。今年2月以降、3か月ごとに公表しています。

「いわて復興インデックス報告書(第4回)」の主な項目

項目	現状
がれき処理の進捗率 (H24.10.31現在)	処理量：104万t 進捗率：19.7%
人口総数 (H24.10.1現在)	沿岸部人口：256,164人 ※人口減少が震災前ペースに回復
新設住宅着工戸数 (H24.9)	沿岸部着工戸数：209戸 [前年同月(82戸)の約2.5倍]
有効求人倍率 (H24.9)	沿岸部の倍率：1.13 ※県全体(1.01)を大幅に上回る状況

>>>詳しくは .. <http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=42729&ik=0&pnp=14>

いわて三陸“復興応援レポーター”大募集

復興したホテル・旅館や復興商店街に“泊って、食べて、買って、応援する”首都圏レポーター(2人1組・計600人)を募集しています。

【応募期間】：平成24年12月15日(土)まで

【応募方法】：ハガキ・メールでの申込み

【応募資格】：首都圏在住の20歳以上の健康な方 など

【特典】：宿泊施設及び復興商店街等で使用できる「三陸応援交流券(3万円相当)」を進呈

>>>詳しくは .. <http://homepage3.nifty.com/sanrikukikin/>

【三陸復興】年賀状フリー素材を提供しています

県沿岸広域振興局では、三陸の復興に向けたメッセージを発信するため、女流書家 金澤翔子氏に揮毫いただいた作品「飛翔」を活用し、三陸の市町村を代表する景観やイベントを背景にした年賀状のフリー素材を作成しました。

HPで提供しています。ご利用ください。

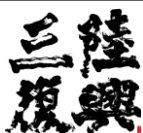
>>>詳しくは .. <http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=4447&of=1&ik=3&pnp=78&pnp=4447&cd=42395>

◆「いわて復興ネット」でも本県の取り組みや復興状況について発信していますのでご覧ください

→ <http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=39696&ik=0&pnp=14>

釜石線でのSL復活に向けて、解体作業が始まりました。

盛岡市の運動公園内の交通公園に展示されていたSLの解体作業が、11月26日から始まりました。約1週間かけて解体された部品は、さいたま市の鉄道博物館隣の大宮総合車両センターで復元されます。平成25年12月ころ復元を終え、平成26年春に釜石線で土日祝日の運行予定です。



いわて復興だより 第32号 平成24年12月1日

発行：岩手県復興局総務課 ☎ 019-629-6922

✉ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりバックナンバーはこちらから → <http://bit.ly/qBFBOz>